



紅葉の榛名湖

秋爛漫の榛名湖へ

富士山にそっくりな榛名富士を湖面に映し出し、見事な「逆さ富士」を見せてくれる榛名湖。四方を榛名富士、掃部ヶ岳、烏帽子ヶ岳などの山々から成る榛名山に囲まれたこの湖は、古くは「いかほぬま」とよばれ、万葉集にもその名が詠まれている名勝地です。

江戸時代になると、榛名山北麓に湧く伊香保温泉から榛名湖、榛名神社を巡る旅行が庶民に広まりました。明治時代には、画家の竹久夢二や文豪の徳富蘆花、歌人の与謝野晶子ら名だたる文人が訪れるようになり、大正13年に県内で最初の県立公園として開園。観光地として一躍人気が高まり、今も一年を通じて多くのレジャー客が訪れます。

春の桜、夏の花火、冬のイルミネーションと四季折々に彩られる榛名湖ですが、秋は格別。燃えたつような紅葉が湖畔を染め上げます。



伊香保森林公園「もみじの広場」※観光ぐんま写真館提供

秋深まる頃、ほべたんは湖畔のハイキングコースを散策。朱や黄に色づく樅、檜、桜などの樹々の間から、輝く湖面がのぞきます。ボートにも乗って湖上から錦秋の榛名山を眺め、すっかりご満悦。

少し足をのびして、周辺の紅葉スポットも訪ねてみましょう。ほべたんが向かったのは群馬県立伊香保

森林公園。管理棟がある駐車場からほど近い「もみじの広場」では、錦を広げたようなもみじの森が迎えてくれます。その足で伊香保方面へ山をくだり、立ち寄ったのは竹久夢二伊香保記念館。大正時代に美人画で一世を風靡した夢二は、榛名をこよなく愛し、湖畔にアトリエを構えました。ほべたんは、夢二の晩年の大作「榛名山賦」を鑑賞。記念館が建つ「大正ロマンの森」には和洋の趣ある建物が点在し、秋には紅葉が彩りを添えて、ロマンチックな風情に浸ることができます。



河鹿橋 ※観光ぐんま写真館提供



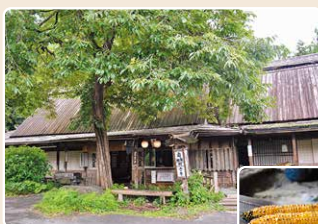
ほべたん、竹久夢二伊香保記念館へ！



河鹿橋 紅葉ライトアップは例年、10月中旬～11月中旬頃に開催。お問い合わせ: TEL 0279-72-3151 (波川伊香保温泉観光協会)

編集だより

取材帰り、田舎裏のある古民家でひと息。炭火焼きのとうもろこしやいも串、自家製くず餅が名物の茶屋で、ご主人が地元食材を手間ひまかけて調理しています。焼きたてのとうもろこしは目を見張るおいしさ！とうもろこしは例年10月上旬まで、いも串は9月下旬からです。



鹿火屋

住所…北群馬郡吉岡町上野田1329-127
TEL…0279-54-3920
営業時間…9:30～16:00
日・祝9:30～16:30
定休日…不定休